

前回の授業の補足説明

$$\begin{array}{ccccc} f: \mathbb{R}^n & \xrightarrow{\text{線形写像}} & \mathbb{R}^n & g: \mathbb{R}^n & \xrightarrow{\text{線形写像}} & \mathbb{R}^n \\ \text{基底 } \{a_1, \dots, a_n\} & & \text{基底 } \{b_1, \dots, b_n\} & & & \text{基底 } \{a_1, \dots, a_n\} \end{array}$$

とする。基底 $\{a_1, \dots, a_n\}, \{b_1, \dots, b_n\}$ に関する恒等写像 id の表現行列を F とおく。すなわち,

$$[id(a_1) \dots id(a_n)] = [b_1 \dots b_n]F \quad (8)$$

である。基底 $\{b_1, \dots, b_n\}, \{a_1, \dots, a_n\}$ に関する恒等写像 id の表現行列を G とおく。すなわち,

$$[id(b_1) \dots id(b_n)] = [a_1 \dots a_n]G \quad (9)$$

である。(8), (9) は, それぞれ,

$$[a_1 \dots a_n] = [b_1 \dots b_n]F, \quad (10)$$

$$[b_1 \dots b_n] = [a_1 \dots a_n]G \quad (11)$$

である。(11) を (10) に代入すると

$$[a_1 \dots a_n] = [a_1 \dots a_n]GF$$

となるから, $GF = E$ が成り立つ。(10) を (11) に代入すると, $FG = E$ が成り立つ。

○ B から C への列基本変形

$$\begin{aligned}
 & B \cdot p_{41}(-2)^T \cdot p_{21}(-2)^T \cdot p_{43}(1)^T \cdot p_{23}^T \\
 &= B \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ -2 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}^T \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ -2 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}^T \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 1 \end{bmatrix}^T \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}^T \\
 &= B \left(\begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ -2 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ -2 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \right)^T \\
 &= B \begin{bmatrix} 1 & 0 & -2 & -2 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 1 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \\
 &= \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 \end{bmatrix}
 \end{aligned}$$

問題: $f: \mathbb{R}^4 \rightarrow \mathbb{R}^3$ は

$$f \left(\begin{bmatrix} x_1 \\ x_2 \\ x_3 \\ x_4 \end{bmatrix} \right) = \begin{bmatrix} x_1 - x_2 + x_3 + x_4 \\ x_1 + 2x_3 - x_4 \\ x_1 + x_2 + 3x_3 - 3x_4 \end{bmatrix}$$

で定義される線形写像とする。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) (i) \mathbb{R}^4 の標準基底と \mathbb{R}^3 の標準基底に関する f の表現行列を F を求めなさい。
(ii) F に行基本変形を施すことで F の簡約化行列 F' を求めなさい。
(iii) $F' = QF$ を満たす Q と、その逆行列 Q^{-1} を求めなさい。
(iv) 一般に

$\text{Im}f = \{f(x) \mid f(x) \in \mathbb{R}^n\}$ を f による像 (image)

$\text{Ker}f = \{x \in \mathbb{R}^n \mid f(x) = 0 \in \mathbb{R}^m\}$ を f による核 (kernel)

という。

- $\text{Im}f$ は \mathbb{R}^m の部分空間であることを証明しなさい。
- $\text{Ker}f$ は \mathbb{R}^n の部分空間であることを証明しなさい。
- 上で定義した f に対して $\text{Im}f$ の基底を求めなさい。
- 上で定義した f に対して $\text{Ker}f$ の基底を求めなさい。

- (2) (i) F' の標準形 G を求めなさい。
(ii) $G = F'P$ を満たす P と、その逆行列 P^{-1} を求めなさい。
(iii) G は \mathbb{R}^4 のどの基底と \mathbb{R}^3 のどの基底の表現行列であるかを求めなさい。